

# 授業アイデア例 Q&A

Q

授業アイデア例は、どのようなときに活用できるのですか？

A

- 日々の授業や教材研究
- 各学校での研修会や研究授業
- 各教育委員会での研修会の資料

など、課題の解決に向けた様々な場面で活用することが考えられます。

この授業アイデア例が、先生方それぞれの授業づくりの広がりにつながっていくことを期待しています。

Q

授業アイデア例は、小6や中3の担当が参考にするものですか？

A

全ての先生が活用できるものを目指して作成しています。

本調査は小5・中2までの内容を出題しており、本調査で見られた課題は、小6・中3だけではなく、学校全体、校種を通じた系統的・継続的な指導によって改善を図っていくことが大切です。

また、本授業アイデア例を他の教科等の授業づくりに活用することも考えられます。

Q

授業アイデア例に示してあるTYPE S・Lとは何ですか？

A

本授業アイデア例では、調査結果から明らかになった課題の解決に向けた観点として次の2つのタイプを設けており、様々な方向から課題の解決に取り組めるようにしています。

短時間で学習指導の改善・  
充実や課題の解決を図りたい  
ときは



TYPE  
S

数時間にわたる学習過程の中  
で、学習指導の改善・充実や  
課題の解決を図りたいときは



TYPE  
L

Q

課題を把握して、授業の改善を図りたいのですが、授業アイデア例のほかにも参考になるものがありますか？

A

授業アイデア例は、解説資料・報告書と併せて活用すると効果的です。各授業アイデア例に「参照▶」として該当ページを示しています。



Q

過去の授業アイデア例や解説資料・報告書はどこで見ることができますか？

A

国立教育政策研究所のウェブサイトで見ることができます。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>